

令和五年度学校推薦型選抜 入学試験問題

小論文 B (人文社会科学部)

人間文化学科

注意事項

- ① 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ② 問題冊子は、六ページ(表紙、白紙を除く)です。試験開始後、確認してください。
- ③ 解答题紙には(その一)と(その二)があります。解答はそれぞれの解答题紙の指定の欄に縦書きで記入しなさい。
- ④ 受験番号は、それぞれの解答题紙の指定の欄に算用数字で横書きしなさい。
- ⑤ 問題一、問題二のいずれにも解答しなさい。
- ⑥ 試験時間が終了したら、解答题紙の受験番号の書いてある面を上にして、(その一)を(その二)の上に重ねて監督員の回収を待ちなさい。

問題一 次の文章は、昭和二年（一九二七年）に刊行された渋沢栄一『論語と算盤』（そうばん）の一部である。この文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

この部分については、著作権の処理が
未完了のため、公開できません。

(渋沢栄一『論語と算盤』KADOKAWAによる)

問一

□
①②③の片仮名を漢字に直しなさい。

問二

傍線部A「今の一般の青年と、昔の少数なる武士階級の青年とを比較して、かれこれと非難するは、当を得ないことである」とあるが、それはなぜか、本文の内容に即して説明しなさい。(八〇字以内)

問三

傍線部B「一般の青年は、自己の資力に応じて小学校を卒業すると、それぞれの専門教育に投じて、実際の技術を修むべきである」とあるが、これについて本文の内容を踏まえた上で、あなたの考えを述べなさい。(二〇〇字以内、改行はしないこと)

問題二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

この部分については、著作権の処理が未完了のため、公開できません。

(荒井裕樹『まとまらない言葉を生きる』柏書房による)

問一 傍線部A「多くの人に向けられた言葉は、どうしても編み目が粗くなる」とはどのようなことか、本文の内容に即して説明しなさい。(六〇字以内)

問二 傍線部B「だから、「言葉は無力だ」と絶望することはない。言葉を信じて、「言葉探し」を続けたらいい」とあるが、これについて本文の内容を踏まえた上で、あなたの考えを述べなさい。(二〇〇字以内、改行はしないこと)